

公益財団法人 静岡県予防医学協会 主催

「第54回学校保健セミナー」 オンデマンド配信のお知らせ

令和6年3月14日に開催しました「第54回学校保健セミナー」をオンデマンド配信（無料）いたします。どうぞご覧ください。

- 1 開始時期 令和6年4月初旬～
- 2 配信媒体 静岡県予防医学協会ホームページにて
*配信日・期間についてはおってホームページにてお知らせします。



◆協会ホームページ <https://www.shsa.net//>

◆問合せ先 静岡県予防医学協会藤枝健診センター健康増進課
〒426-0053 藤枝市善左衛門2-11-5
電話 054-636-6461 高木

<<第54回学校保健セミナー>>

日程 令和6年3月14日（木）14時～16時

会場 グランシップ10階 1002会議室

テーマ「子宮頸がんと闘う女性たち～実体験から教訓を学ぶ」

■講師 認定NPO法人オレンジティ理事長 かわむらひろみ 河村裕美氏



●【講師プロフィール】

- ・熱海市出身。静岡県庁職員。社会福祉士・精神保健福祉士・PRプランナー。
- ・1999年7月結婚、1週間後に子宮頸がんを宣告され治療を始めました。闘病中の経験から、患者サポートの重要性を認識し、2002年にサポートグループ「オレンジティ」を設立しました。2004年にNPO法人化し、患者サポートに加え、一般向けに検診啓発や行政・企業・医療機関向けの講演・セミナー・研修会など400回以上行っています。
- ・がんにより子どもが産めなくなりましたが、里親登録し、特別養子縁組にて子どもを授かり子育て中です。
- ・現在は、がん患者の地域格差問題や女性特有のがんの予防啓発、がん体験者の里親・養子縁組支援にも取り組んでいます。女性がん体験者特有の肥満問題に取り組むためダイエット部を令和3年度から創設。著書に「グローバルマザー」（静岡新聞社）があります。
オレンジティホームページ <http://o-tea.org/>

●【セミナー内容】

- ・子宮頸がんは、思春期・若者世代「AYA世代」（15歳から39歳の女性）が罹患するがんの中で、最も多いといわれています。
- ・子宮頸がんはワクチンで予防可能ですが、国内では接種率が低迷し増加が予想されています。
- ・子宮頸がんの2次予防は子宮頸がん検診を受診して、早期発見、早期治療につなげることが必要です。
- ・講師は子宮頸がんを罹患され、多くの経験をもとに女性のがん患者を支えて来られました。がん予防から罹患後の対応についてご自身の体験を語っていただきます。

●共催 静岡県学校保健会

●後援 静岡県教育委員会、静岡市教育委員会、浜松市教育委員会、静岡県私学協会